

## 1 単元名 SDGs と環境問題

### 2 概要

地域学習から視野を広げ、日本や世界における環境課題をSDGsと関連させて考えていく。生徒たちの身近にもたくさんの環境を守る取り組みや壊す行いなどがあることに気づき、今後のより良い世界を築くために、自分たちにできること、提案してやってみたいことなどを多面的に考える。

また、修学旅行の延期に伴い、修学旅行自体を生徒自身が見つめ直し、何が自分たちの学びに繋がっていくのかを改めて考える時間を設けた。どこで、どんな学習ができるのか、また、どんな力が身につくのか等、「自分たち」にとって何が必要なのかを探究することで、修学旅行を行う意義を問い直し、企画案の提案を通して、実際に出来るのか等、現実と照らし合わせながらより精度の高いものに練り上げる。

学習過程で、専門機関だけでなく、地域の企業ではどんな取組をしているのかなどを考え、知ることで、生徒のキャリア教育にもつなげる。仕事は専門的な業務だけでなく、背景にはどんな企業努力があり、どんなことを考えて企業は成り立っているのかなどに目を向け、自己の将来設計につなげる。

### 3 目標

環境問題を通して、私たちが生活していく地域、世界にはどんな課題があるのかを理解し、「自分たち」にできることを考える。SDGsとの関連を図り、持続可能な取組を考え、生徒会活動や企業等へ提案することができる。また、地域企業の活動等を調べることで、企業理念や努力にふれ、仕事を多面的にとらえ、キャリア形成や将来設計につなげる。

### 4 本単元で育成を目指す資質・能力

学びに向かう力	課題発見・解決力	対話する力
<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境問題や修学旅行に対する考えを共有し、学びたい、調べたいテーマを選択する。</li> <li>・調べまとめる過程で新たな問いを見つける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テーマについて、どうしたいのかを考え、探究する。</li> <li>・調べたことを共有し、複数の解決策をたてる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「自分だったら」と考え、対話を通して多様な意見の共通点や相違点を見つける。</li> <li>・積極的に情報交流を行う。異なる考えを許容する。</li> </ul>

### 5 評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> <li>①どのような環境問題があるか理解している。</li> <li>②環境問題の原因は何か。過去や現在の状況を理解し、未来の状況を予測することができる。</li> <li>③環境問題等に対する理解を深め、持続可能な環境の実現に向け、どんな行動が必要か気付くことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①課題の解決に必要な情報を調べながら、正しい情報をきちんと取捨選択しながら整理している。</li> <li>②これからの環境問題に対して自分ができることを理解し、行動案を考え、実現しようとしている。</li> <li>③持続可能な環境の実現に向けた取り組みの中で、「自分た</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①課題解決に必要な資料や情報を収集し、それらを整理・分析して、自分の考えをもとうとしている。</li> <li>②異なる意見や他者の考えを受け入れ、尊重しようとしている。</li> <li>③グループ学習を通して、意見を共有・交流し、お互いに考えを深めようとしている。</li> </ul>

④修学旅行のプランを作成する中で、自分たちの探究課題に繋がる情報を理解している。 ⑤探究課題を通して、自分を見つめ直し、自己実現に向けて必要な知識・技能を理解している	ち」が実現できることを考え、発信している。 ④修学旅行のプランの中に自分たちの探究課題を解決するために必要なことを考えている。 ⑤自己実現に必要なものを整理し、自分の進路を考え、新たな探究課題を設定している。	④学習したことを通して、自己実現に向けて「自分ごと」として考えようとしている。
--	--	---

## 6 単元計画（全50時間）

次	時数	ねらい・学習活動	知	思	主	評価方法
1	8	SDGsの各目標を達成するには、どんな問題があるか見つけていこう！ ・日本・世界には、SDGsに関連するどんな課題があるのかを考える。 ・SDGsに関わる課題を考え、自分たちにできることを見つける。 ・専門家の講話や資料から、「水」や「プラスチック」などがSDGsや環境問題に大きく影響していることを考える。	① ②	①	① ② ③	・ロイロノート
2	10	環境問題について考えよう！ ・環境問題を取り上げ、課題設定を行い、探究学習を進める。 ・探究学習を進めていく中で、さらに課題を見つけ、内容を深める。 ・体験活動などを通して、「水」に関わる職業や環境問題の理解を深め、自分のキャリア学習に繋げていく。（弓削商船高等専門学校との連携）	①	① ② ③ ⑤	① ② ③ ④	・ロイロノート
3	17	修学旅行を企画し、提案しよう！ ・SDGsや環境問題をテーマに自分たちで修学旅行の企画案を作成する。 ・自分たちがどんな学習をしていきたいのか、修学旅行の意義を考えなおす。 ・相手に伝わる表現方法について考え、プレゼンで実践する。 ・旅行会社のアドバイスをもとに、自分たちの課題を改めて発見し、企画案を再構築する。 ・企画案を学年で共有することで、新たな課題を発見し、企画案を磨く。 ・最終企画案を管理職や旅行会社にプレゼンする。	④ ⑤	① ④ ⑤	① ② ③ ④	・ロイロノート
4	7	環境問題への取組を考え、実施しよう！ ・環境問題やSDGsの取組はどこで、どんなことがあるのか、企業の取組み等を調べる。	③	① ② ③	① ② ③	ロイロノート

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・身のまわりの取組と企業の取組を整理し、自分たちにできることを考える。</li> <li>・行動し、振り返り、課題を整理して、取組を見直す。</li> </ul>				
5	8	<p>これまでの学習を振り返り、未来の自分につなげよう！</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・SDGsや環境問題の学習を振り返り、社会や企業に求められる「人」について考える。</li> <li>・よりよく生きることや、自分のキャリアを思い描いたり、これからの自分に必要なものを考えたりする。</li> <li>・自分の成長を知り、進路選択につなげる。</li> </ul>	⑤	① ⑤	④	ワークシート ロイロノート

## 7 学習展開

### (1) 本時の目標

旅行会社からのアドバイスを基に、自分たちの課題を整理し、再構築することができる。

### (2) 本時の展開 (28 / 50)

学習活動	留意点	評価規準
1 本時の活動を確認する。	・活動する時間を確保するために、端的に確認する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アドバイスを基に異なる意見や他者の考えを受け入れ、尊重しようとしている。 (主体的に学習に取り組む態度)</li> </ul>
2 グループごとに返信された内容を確認する。	・企業からのアドバイスは、確認しやすいように、Google Classroomにグループごとに分けて添付しておく。	
3 自分たちの新たな課題を確認する。	・アドバイスの内容を整理する、分担や優先順位を決める等、個の状況に応じて支援する。	
4 調べる、話し合う等して企画案を再構築する。	・それぞれの進捗状況を確認し、解決案について個別の支援を行う。	
5 次回に繋げる	・進捗状況により、今後の計画を各グループで確認する。	

### (3) ルーブリック

A	企業からのアドバイスを基に、課題を自分ごととして捉え、グループで協力して、互いのよさを生かしながら解決しようとしている。
B	企業からのアドバイスを基に、課題を自分ごととして捉え、グループで協力して解決しようとしている。
C	企業からのアドバイスを基に、課題をグループで協力して解決しようとしている。